3【まち協】自由記述
研修職員が定例会議や行事に参加していくうえで、「こうした方がよいのでは」といったことや気づかれたことなどがあればご記入ください(自由記載)。

No.(順不同)	意見
1	・研修の最初に、まち協の研修受け入れ責任者と研修生との話合いの場を、1時間ほどで良いから持てればより効果的な研修生の参加・受け入れができると思います。 ※第1回目参加の定例会の後に時間を取れれば良いと思うのですが、バタバタしています。事前に時間を取るのもなかなか難しいとは思いますが。
2	イベントサポートがメインになりましたが、運営に関して意見を出してもらう機会が無くてごめんなさいです。口頭での説明で理解していただけるので助かります。(*^-^*)v　ご苦労様でした。
3	イベント当日に参加してもらえる方が、具体的な活動内容がわかってよいと思う。 イベントの中には、スタッフも参加費を払って実施しているものもある。(寄せ植え講習会や料理教室など) 毎年お願いしているが、そういうイベントも地域活動なので、再度検討をお願いしたい。毎回同じイベントしか紹介できない。
4	今年度もまち協主催の行事に参加していただきました。まち協のスタッフは、高齢者が多いのでお祭りの櫓つくりやとんどまつりの竹で組むとんどつくりには、大変お世話になりました。光明フェスティバルでは出演者の舞台つくりにも協力して頂き助かりました。
5	地域活動きずな研修で、会議へのご参加、イベントでのご支援、お疲れ様でした。 イベントでのご支援は大変に助かりました。 特に、イベントでは、自発的に楽しみながら、複数の役割を務めていただいたと思います。 ただ、会議では自発的に意見や考えを述べる機会が少なかったように思います。 地域と行政との関係づくりには、市民と市職員個々のコミュニケーションが基本です。 会議はコミュニケーションを図る良い機会です。 このような機会を逃さず、自発的に参加者とコミュニケーションを図っていただきたいと思います。
6	●地域のことを学んでいただくことが大切と思われますので、まちづくり計画を一読していただければと思います(読んでおられたらすいません)。 ●お住まいが近くの職員の方が参加されると、土地勘もあって、特に災害時など、支援しやすいので好ましいと思います。 ●短い期間の中ですけど、感じられた改善点、希望などありましたらお願いいたします。
7	今年度の研修生は、研修以外の業務を与えられていたようでした。そのため研修に参加できませんでした。今後は研修に参加できるようにお願いします。
8	・まち協活動がどの様なものであるか体感してほしい。 ・課題解決もまち協のミッションであり、そのプロセスの理解を！ ・人と人との関係づくりがまち協活動の基本であり、コミュニケーションのノウハウを学んで欲しい。 ・住民が何を求めているのか肌感覚で感じてほしい。

3【まち協】自由記述
研修職員が定例会議や行事に参加していくうえで、「こうした方がよいのでは」といったことや気づかれたことなどがあればご記入ください(自由記載)。

No.(順不同)	意見
9	地域のイベント企画部長や、運営担当からは、市職員のきずな担当の協力度について、大変好評で、もっといろいろな場面で、一緒に参加してほしいとの意見が多い。いつも、ありがとうございます。
10	今年度は盆踊りと餅つき大会にご協力頂き、ありがとうございました。 毎年の事ですが、参加された方々の目的に沿うことができたか、またご意見・ご感想等をお伺いする機会があれば良いなと思いました。
11	もう少し時間を増やさないと、中途半端になっている。少し増やすことにより効果大となる。
12	地域の活動に参加することで、それぞれの地域の実情をより認識できると思います。良い企画なので職員の方々は忙しいとは思いますが、時間をもう少し増やしてより運営に関りを持つ機会が増えたり、本音の交流ができるようになるともっと良いと思います。
13	研修職員が定例会議や行事に参加頂くのは大変ありがたいですが、地域の人とは馴染みがなくお客さんの様に感じます。仕方ないとは思いますがもう少し積極的な関わりをして欲しいと感じました。
14	参加頂ける時間や回数に制限があるため、単発的な事業(行事)となりがちに思う。出来れば、特定の事業に対して計画(打ち合せ)段階から関わっていただければ、都度説明をしなくても良いですし、参加頂く職員の方も達成感を持って頂けるのではないかと思う。
15	例年、研修生の地域活動研修の場所と時間の多くが、夏と秋の地域祭りへの参加になっています。今後もそのような参加形式になるかと予想されますので、まちづくり協議会実行委員会として参加する立場から、個人的に地域住民と触れ合える催しを企画する又は、市役所職員として市民に情報提供する場所として利用するなど、恒例の催しにプラスする人員として自主性を期待します。祭り実施日は活動時間として参加していただきますが、実行委員会や役員会への参加は通常の就業時間外になる上に、1回2時間を費やすため工夫が必要と思います。
16	きずな研修は市職員の研修で、まち協は受け入れ側。まち協の各種の催しを市織人に知ってもらうことはよいことだとは思う。回数、時間などは市側が決めることであり、とくに意見はありません。総合的評価はよかった方はいるが、どちらともいえない方もいた。イベント内容、その業務、参加した人により違いがあり答えにくい。研修は市職員が地域との繋がりを深めるという意味で、今後の続けられたらよいと思います。気付いたことは、市の職員であることを示す腕章などを付けられていかがでしょうか。
17	研修なのでその地域のより多くの住民の声を聴く場を設けた方が良いのでは？ 行事のお手伝いだけではなく、困っている問題、行政に言いたい事等を聞く事も役に立つのでは？ 当然その場での回答や意見を言う必要は無く、住民が何を考えているのか知って頂く事が将来役立つのでは？
18	特にという事では無いが、市役所の職員できずな研修をしているという腕章とか、名札とかを着けてはどうかと思いました。会議等では紹介するので職員で有るというのがわかりますが、行事等ではこの人は誰という場面が有りましたので。